

指定校番号 30050

学級活動

生徒会活動



学校行事

別紙様式

平成30年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	尾道市立向東中学校	校長	吉用 和弘	生徒指導主事	村本 壯充
-----	-----------	----	-------	--------	-------

取組事例名 『体育大会』

取組における育てたい資質・能力

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「コミュニケーション能力」	3	「協調性」	1	「自己表現」	2

取組のねらい『キーワード：互いに協力して、責任を果たす態度を養い、高め合う集団』

競争や協働の経験を通して、お互いに協力して、責任を果たす態度を養い、高め合う。

取組の具体的内容『キーワード：仲間と高め合う』

- ・ 紅組・白組の団長を中心に3年生が手本になり行う行進。
- ・ 上級生が下級生の手本となり、創り上げる表現活動。
- ・ 各係の分担内容を、リーダーを中心に互いに協力して責任を果たす。



取組の課題・創意工夫『キーワード：リーダーの育成』

多くの場面で、リーダーとして活躍する場を設ける。

自主的な声かけや励ましができる場を設定する。

取組の成果（効果）『キーワード：協力して責任を果たし共に高まる』

・ 3年生が意欲的に一致団結した行進に取り組み下級生の手本になり、下級生も負けずと共に高まろうとする雰囲気ができあがっていった。

・ 組み体操・ダンスでは、下級生に意欲的に声かけを行い手本となると共に、温かい言葉かけでアドバイスを行う。

今後の展開『キーワード：継続』

体育大会では、各組のリーダーが中心となって、下級生を引っ張り、お互いに高まり合おうという雰囲気の中で体育大会を成功に導けた。体育大会のみならず、部活動や生徒会の委員会活動・合唱・掃除などについても、学校が1つのチームとして取り組めるように、行事毎に評価をして、次の活動につなげていく。

他教科との関わり『キーワード：コミュニケーション』

集団的活動や身体表現などを通じてコミュニケーション能力を育成する。
各学級担任と保健体育科の教員とのコミュニケーションを大切にしていく。